



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます。

次世代にも伝えたい古民家の冬 ～門松飾り、繭玉飾り、七草、正月子ども遊び～



北風が公園の木の葉を舞い上げる師走に入ると、古民家では新年を迎える準備が始まります。

古民家主屋の土間には、作物の豊かな実りと子どもの健康を祈願して、繭玉飾りとするし雛が飾られます。大風を背景にした繭玉飾りは、正月の祝いに十分な雰囲気醸し出し、28日から年明け15日まで目を楽しませてくれます。

また、年明け1月10日(土)には、七草の行事と子ども遊びが行われます。ご家族一緒に無病息災を願って七草がゆをいただき、「子ども遊び」をお楽しみください。今ではあまり見かけなくなったコマや羽子板なども用意されます。上手く回らなかったコマ回し、顔に墨を塗られた羽根つき遊びなど、楽しい思い出が蘇ってくることでしょう。昔から受け継がれているお正月の行事にご家族揃いでお出かけください。

暮れも押し迫った28日には、長屋門前に門松をたて、神様をお迎えする準備をします。門松作りの様子をご覧いただけます。



○七草と子ども遊び 1月10日(土) 11時30分～13時 古民家主屋及び前庭

・七草粥 100円 先着100名

・正月子ども遊び 歴史かるた 羽根つき コマ回し おはじき けん玉 竹馬など

○繭玉飾り 12月28日(日)～1月15日(木)

○門松飾り 12月28日(日)～1月7日(水)

○七草寄せ植え 12月中旬 ～1月中旬



公園にもいろんな人がやってくる。気持ちのいいある小春日和の日、ロンドンから親子連れがやってきた。「三重と京都で見た家に似ている。広くて、空間が大きくて、夏はいいだろうけど冬は大変そう。うーん、住みたいとは…」と言葉を濁しながらも正直な感想。三重というのは伊賀の忍者屋敷のよう。その住みたくなさそうな冬がやってきた。でも、これから餅つき、門松、まゆ玉飾り、七草がゆ…と寒さを忘れる行事がいっぱい。冬にも来て欲しいな。

郷土史研究会の皆さんが古民家を見学しました

12月3日、横浜郷土史団体連絡協議会の第35回研修会『栄区の歴史をたどる』が行われ、行き先の一つとして旧小岩井家選ばれました。40名あまりの郷土史愛好家の皆さんが約30分にわたって古民家のたたずまいや収蔵品などを熱心に見学していました。特に、跳ね上げ戸や名主の屋敷としての式台に興味を示していました。



スタンプラリーで170人が公園に



横浜市交通政策推進協議会などが主催の「横浜バス散歩スタンプラリー」が11月24日に開催され、中間地点に選ばれた本郷ふじやま公園の古民家前にスタンプ台が設置されました。当日はラリーに参加した170人が公園を訪れ、スタンプを押した後は、古民家を見学したり山を散歩した後、次の地点を目指して行きました。中には、青葉区など遠くから参加した人もいました。

古民家 Q&A 煙出し

Q：古民家主屋屋根の上にある小屋状のものは何ですか

A：煙出しです。土間のカマドや囲炉裏で薪やわらを燃やして煮炊きや暖をとっていた少し前までの時代では、屋根裏に立ち込める煙を排出するために屋根や妻壁(切妻屋根の両端の三角の部分)に換気用の穴を開けざるを得ませんでした。



た。穴を単純に開けると雨や雪が舞込んだり、煙が風によって逆流したりします。日常生活の必要性から工夫を重ね、煙出しが設けられました。生活から必要とされる機能を単に合理的に解決するだけでなく、意匠がすぐれたものが考案されました。

旧小岩井家住宅では、茶の間と広間の境上に設けられています。桁行91cm、梁間114cm、屋根は瓦葺になっています。寄棟風茅葺屋根にアクセントをつけています。



ふじやま公園の植物

キツネノマゴ

キツネノマゴ科

本州から九州にかけて日当たりのよい野原に生える一年草。草丈10cm～40cm、花期は初秋から初冬にかけて。角張った茎に長楕円形の葉が対生する。枝先につく花穂には多数の蕾がつき、淡い紫色の唇の形をした小さな花が順に咲く。果実は熟すと裂け、黒いゴマのような種子が弾け飛ぶ。花穂をキツネの尻尾に見立てた説が名前の由来。浴用剤として腰痛や神経痛に効能がある。



竹トンボなどの遊具の置き場が変わりました

工作棟の模様替えに伴って子ども達に人気の竹トンボやコマなどの置き場が入口内側から外の軒下に移り、気軽に遊具を選ぶことができるようになりました。

新しい置き場は小さなお子さんにも取りやすいように低くなりました。



“ おふ たいむ ”

農芸部会の皆さん 大山で来年の豊作を祈る



収穫祭も盛況のうちに終わり、ホッと一息といったところでしょうか。11月のとある日、朝7時に港南中央駅に集合したのは農芸部会の男女14人の皆さん。これから大山登山に挑戦です。まずは赤色のケーブルカーで阿夫利神社へ。眼下に広がる海や黄葉、紅葉には誰もが見とれ、神奈川景勝50選に選定されているとウンチクを披露する人も。

ここまでの行程は快調でしたが阿夫利神社から山頂までが苦戦の連続。皆さんゴロゴロ石の足場でひたすら下を見て歩いていましたが、徐々に隊列が乱れはじめ山頂への到着は予定より大幅に遅れてしまったとのこと。でも、遅めのお弁当と目の前に広がる大パノラマに皆さん満足そうでした。

しかし今回の最大の目的は、雨乞い信仰の中心地である阿夫利神社での雨降り祈願だとか。収穫祭が終わったばかりだというのに、もう来年の作物の出来栄を考えているとはたいしたもの。その取り組み姿勢は私たちも大いに見習いたいものです。

『いろうり辺雑記』 から (原文のまま)

- ・竹馬や竹トンボなど昔遊びができてよかったです。(10代 家族で)
- ・さつまいもほり、楽しかったです(不明)



27年1月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	9日(金)	古民家歴史部会 部会	11日(日)
農芸部会 部会	19日(月)	古文書解読勉強会	4日(日) 25日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	休みます
里山部会 作業	10日(土) 17日(土)	クリーンアップ	6日(火) 20日(火)
	25日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	14日(水)	ふじやまだより編集会議	5日(月)
子ども工作準備	適時	印刷	13日(火)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	2月1日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡下さい。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
子ども工作	1月18日(日)10時～12時 〃 13時～15時	ドリームキャッチャー 小学生対象	無料	各先着 10名
押し絵 (全2回)	2月 6日(金)13時～16時 2月18日(水) 〃	雛人形	1,500円	1月20日(火) 12名
大人の竹工作 (全4回)	2月17日(火)13時～16時 2月24日(火) 〃 3月 3日(火) 〃 3月10日(火) 〃	バランスとんぼ(4回1作品)	500円	1月27日(火) 6名
初心者茶道 体験教室	2月21日(土)13時～16時	「おもてなしの心」を茶道を通じて体験してみませんか (持参:白いソックス)	500円	1月31日(土) 10名

応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、
電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ
(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お 知 ら せ・・・

★ 門松づくり

日 時：12月28日(日) 午後
長屋門前の門松は、今年も、ボランティア有志のみなさんで作ります。
興味のある方は、ぜひ一度ご覧ください。

★ いろり端むかし話の会 いろりの火を囲んで神奈川や日本のむかし話を楽しんでみませんか
日 時：1月22日(木) 10時30分～11時30分 場 所：古民家主屋いろり端
定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 文化財防火デー

日 時：文化財防火デー 27年1月26日(月) 10時～11時
横浜市指定有形文化財である本郷ふじやま公園古民家の防火訓練を行います。
通報訓練、けが人救出訓練、放水銃・消防車放水、ドレンチャー放水、消火器操作訓練
消火器による訓練には一般の方も参加できます、奮ってご参加ください。



★ 開園12周年記念式事とお餅つき 記念式事とお餅つき つきたて紅白祝いもちを進呈
日 時：2月15日(日)10時～12時 場 所：古民家主屋及び前庭
紅白祝い餅引換券配布：9時30分から 先着200名

★11月ふじやま公園来園者数 2,689名 26年度累計 16,686名

・開 館 時 間：	9時～17時
・入 館 料：	無 料
・休 館 日：	年末年始休日 12月29日～1月3日 定例休館日 1月7日(水) 毎月第1水曜日
・ク リ ー ン ア ッ プ：	1月6日(火)20日(火)10時～11時 一斉清掃

本郷ふじやま公園運営委員会 〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20
TEL：045-896-0590 FAX：045-896-0593